

秋の全国交通安全運動、効果的な推進を

交通安全協会長会議開催



▲臨時評議員会



▲新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策がとられ、開催の運びとなった



▲臨時理事会

▼(財)東安協のイメージキャラクターまもるくん、まなちゃんの腹話術人形と指人形がお披露目された(人形劇でお馴染みの鹿島佳子先生製作。東安協への申込みで貸し出しされる)

▶副理事長に選出された高野会長(中野安協)



▲吉森理事長



▲作道交通総務課長



▲坂口交通部長



▲福島会長代行



(公財) 東京タクシーセンター 優良タクシー乗り場の運用

(公財) 東京タクシーセンターでは、利用者の利便確保・選択制の向上の観点から安全及びサービスの両面において「タクシー評価制度」等で一定の評価を受けた事業者や運転者のみが入構可能な優良タクシー乗り場を、銀座11か所、新宿3か所をはじめ浅草、東京シティエアターミナルなど都内13地区27か所で運用している。(30-31ページ「賛助会員紹介」に続く)



秋の全国交通安全運動の効果的な推進に向けて8月21日(金)、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、ソーシャルディスタンスを確保して、交通安全協会長会議が千代田区のグランドアーク半蔵門で開かれ、地域安協会長ら約90人が出席した。福島会長代行、坂口交通部長の挨拶に続き、作道交通総務課長から運動の進め方についての説明と協力依頼があり、吉森理事長から東安協としての推進計画の説明があった。会議に先立ち臨時評議員会と臨時理事会が行われ、臨時評議員会では、理事2名の退任に伴い、酒井英彦会長(久松安協)と樋口哲雄会長(本所安協)の2名が全会一致で理事に選任された。また、酒井会長(久松安協)の監事退任に伴い、小野正彦会長(品川安協)が全会一致で監事に選任された。

臨時理事会では、中村一雄副理事長が相談役に就任。中野安協高野允雄会長が副理事長に選出された。